

令和2年9月15日
第29期東京都立図書館協議会

令和元年度都立図書館自己評価に対する意見

第29期東京都立図書館協議会は、第3回定例会（令和2年9月15日開催）において、東京都立図書館が実施した「令和元年度東京都立図書館自己評価」に対し、意見を述べた。主な意見は以下のとおりである。

【非来館型サービスに関する指標】

○今年度の内容については順調と考えるが、来年度の評価については、新型コロナウイルス感染症対応のため、来館型サービスに関する指標の評価が難しい部分が出てくると予想される。満足度については、来館型だけでなく、非来館型でも満足度を指標化していく必要があるのではないか。

○若者の図書館利用の考え方や満足度が、新型コロナウイルス感染症対応によってどのように変わっていくのかが読み取れるような指標となってほしい。

○区市町村立図書館からのメールレファレンスの減少については、経年変化をとらえて分析したほうが良い。また、各区市町村立図書館の管理運営体制の変化も考慮して分析してはどうか。